

山形県 高校入試情報

令和7年度山形県入試の全体傾向

●入試問題の構成と特色

●大問構成、問題数について

- 大問数は例年通り5問。
- 小問数、リスニング問題数、英作文の問題数ともに例年通り。

●出題傾向について

- リスニングではディクテーション問題がなくなった代わりに英語のメモを完成させる問題が出題された。
- 読解問題では、表やグラフなどの資料を使った問題や、文化や社会に関するテーマがよく出題されている。

★山形県の入試は、『英語の新研究』でバッチリ！

■ 英作文

・自由英作文は英語の質問に対し、自分の意見を答える形式の英作文が出題された。今年は「日本国内で訪れるべき場所」について、自分の考えを25語以上の英文で書くというもので、自由度が高く、長い文章を書く力が必要とされる。

新研究で対策！

- 毎単元入っている「miniライティング」で、条件英作文や自己表現問題を練習できます。
- いろいろな形式の英作文問題を解くことができます。
- ・最新入試問題で、豊富な問題量。
- ・各単元A問題で英作文問題を出題。単元を追うごとにだんだん書く語数が増える構成。
- ・豊富な別解や誤答解説など、丁寧で詳しい解説が満載。(解説・解答集のマルつけコーナー)
- ・充実した英作文特集。(p.172～177)

■ 長文、対話文読解

・大問3は例年、資料と英文を関連づけた問題が出題される。ここ数年は表の空欄に適する国名を書く問題が出題されている。

・大問4は、流れに合うように英文を並べかえる問題、本文の内容に関する会話を完成させる問題などが出題され、流れをつかむ力が必要とされている。

新研究で対策！

- 毎単元入っている「miniリーディング」で、短めの読解問題に取り組みます。
- いろいろなテーマの長文、対話文問題を、たくさん解くことができます。
- ・最新入試問題で、豊富な問題量。
- ・3レベルに分かれた易→難の構成。(各単元のB問題)
- ・理解しやすい行間日本語訳。(解説・解答集)
- ・充実した長文、対話文特集。(p.178～187)

山形県の入試では、資料を使った問題やほかの教科に関連した問題がよく出ます！
また、山形の地域や文化に関する話題にも気を配っておきましょう！



★山形県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

【問題数】

	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
大問数	5	5	5	5
小問数	30	30	30	30
リスニング	8	8	8	8
英作文	3	3	3	3

【問題形式】

単元名／項目		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
リスニング	正しい答えを選ぶ問題	●	●	●	●
	絵や地図を使った問題	●	●	●	●
	メモ・グラフ・表を完成する問題	●	●	●	●
	日本語[英語]で答える問題	●	●	●	●
	自分の考えを英語で書く問題				
英作文	和文英訳				
	条件英作文				
	自由英作文				
	絵を使った問題				
	長文・対話文の補充英作文	●	●	●	●
長文・対話文	テーマ別 自由英作文	●	●	●	●
	その他の自由英作文				
	適語補充[選択]	●	●	●	●
	適文補充[選択]	●	●	●	●
	語形変化				
	並べかえ	●	●	●	●
	日本語記述	●	●	●	●
英問英答	内容一致文選択	●	●	●	●
	内容一致文完成				
	英問英答	●	●	●	●

★新研究で出題した山形県の入試問題(令和7年度)

◆p.175③(2)